舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	古文 I
科目基礎情報					
科目番号	0117		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目		対象学年	1	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 『新訂国語総合 古典編』 (第一学習社) 『完全マスター古典文法』 (第一学習社) 参考書: 『新訂総合国語便覧』 (第一学習社)				
担当教員	荻田 みどり				
到達目標					
1 歴史的仮名遣いを習得する。 2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	①	歴史的仮名遣いをほぼ正確に読むことができる。	歴史的仮名遣いを読むことができる。	歴史的仮名遣いを正確に読むことができない。	
評価項目2	②	伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を的確に説明できる。	伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。	伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できない。	
評価項目3	③	古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について十分に考えを巡らすことができる。	古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができない。	
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (E)					
教育方法等					
概要	古典作品の読解を通して日本文化や言葉に馴染み、ものの見方、考え方を広げる。読解に必要な基礎的知識・能力を習得するため、高校1年レベルの検定教科書掲載の作品を中心に採り上げる。適宜課題も課す。				
授業の進め方・方法	授業は主に講義形式で進める。適宜、課題やグループワーク、発表等を課す。				
注意点	[成績の評価基準・評価方法] 上述の到達目標を基準とする定期試験 (70%) を中心に、小テスト・提出物・質疑応答等 (30%) を加えた総合評価とする。定期試験は中間・期末の2回おこなう。 [学習上の注意点] 予習・復習は必ず行い、「なぜこうなのか」と、自分で考えることを大事にしてください。辞書は毎回持参してください。 [教員の連絡先] 非常勤控室 (出勤日)				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明、古典入門、古典を学ぶにあたって、仮名遣い	1 歴史的仮名遣いを習得する。	
		2週	『御伽草子』 「浦島太郎」、古典文法 (品詞・活用形)	1 歴史的仮名遣いを習得する。 2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。	
		3週	『御伽草子』 「浦島太郎」、古典文法 (動詞)	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		4週	『御伽草子』 「浦島太郎」、古典文法 (動詞)	3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		5週	『御伽草子』 「浦島太郎」	3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		6週	『徒然草』 「丹波に出雲といふ所あり」	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。	
		7週	『徒然草』 「丹波に出雲といふ所あり」	1 歴史的仮名遣いを習得する。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	『土佐日記』、古典文法 (助動詞)	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		10週	『土佐日記』、古典文法 (形容詞・形容動詞)	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		11週	和歌 (『万葉集』、『古今和歌集』、『新古今和歌集』)	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	
		12週	和歌 (『万葉集』、『古今和歌集』、『新古今和歌集』)	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。	

		13週	『伊勢物語』 「筒井筒」	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。
		14週	『伊勢物語』 「筒井筒」	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。
		15週	『伊勢物語』 「筒井筒」	2 伝統的な言語文化への興味・関心を広く持ち、その特徴を説明できる。 3 古典の内容や表現の特徴を把握し、人物・心情・情景について考えることができる。
		16週	前期期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	0	0	15	0	100
基礎的能力	70	15	0	0	15	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0